シン学校プロジェクト

一宮市大和南小学校基本計画　第５回ワークショップ

News Letter

Vol.5

第５回ワークショップ（令和7年５月17日（土）開催）

第５回ワークショップでは、これまでのワークショップで参加者のみなさんからいただきました意見を踏まえ、「整備コンセプト・基本方針」「主な必要機能・諸室の基本的な考え方（案）」「配置ゾーニング図（素案）」について説明されました。ワークショップでは、これらの案をもとに、新たな大和南小学校のあり方について、具体的な意見交換が行われました。

ワークショップの風景

■基本計画策定に向けたワークショップの経過と基本計画（目次構成）

・ワークショップで出された意見を踏まえて基本計画（素案）を作成します。この素案をもとに、今後は、**行政の視点**と**教育の視点**を踏まえ、**基本計画（案）**を取りまとめます。
・基本計画（案）は、**地域説明会等**を開催し、みなさまにご説明をする予定です。

■ワークショップの経過

第１回：令和6年12月21日(土)
継承したい小学校・中学校の特色と施設コンセプト
❶新たな学校に継承したい取り組みについて
❷どんな学校施設であってほしいか（理念）

第２回：令和7年1月18日（土）
新たな学校施設について(１)
❶教育の場としての教室等のあり方
❷生活の場としての学校施設のあり方

第３回：令和7年2月22日（土）
新たな学校施設について(２)
❶誰もが安心に過ごせる学校を目指して
❷児童生徒が先生と交流しやすい環境づくり

第４回：令和7年3月29日（土）
地域における学校施設のあり方について
❶学校の地域開放について
❷新たな学校整備に向けた方針

第５回：令和7年5月17日（土）
ワークショップを踏まえた基本計画素案
❶基本コンセプト・基本方針（案）
❷主な必要機能・諸室の基本的な考え方（案）
❸配置ゾーニング図（案）

■大和南小学校基本計画　目次構成（案）

第１章　学校施設を取り巻く状況
（1）国・県の動向
（2）市の教育の状況

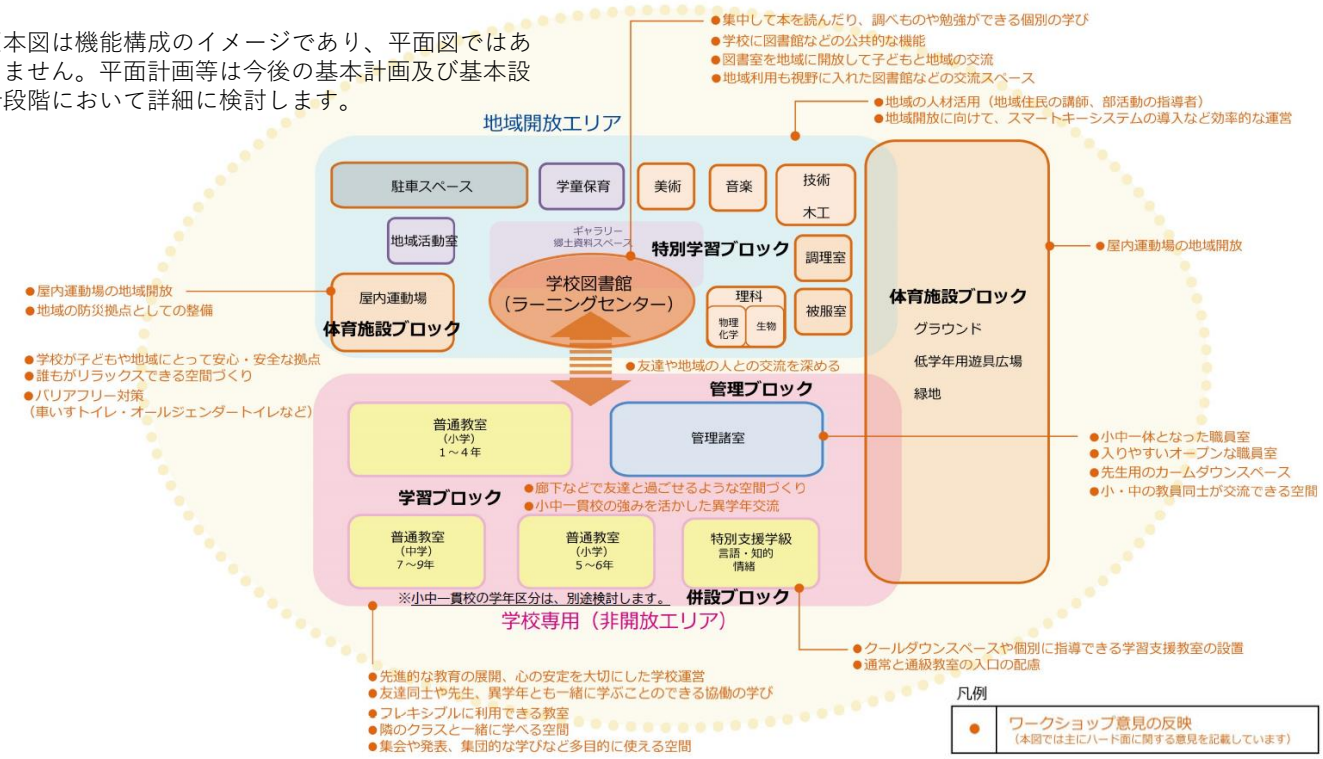
第２章　大和南地域の状況
（1）大和南小学校の周辺状況
（2）児童生徒の状況
（3）小中学校における学校施設の現況

第３章　施設整備のコンセプト
（1）市民意見の整理
（2）施設整備のコンセプト
（3）基本方針
（4）公共施設の複合化の方針

第４章 基本計画
（1）前提条件及び課題の整理
（2）主な必要機能・諸室の基本的な考え方
（3）施設整備計画の検討
（ブロックプラン、平面計画等）
（4）構造計画の検討
（5）設備計画の検討
（6）概算整備費の算定
（7）概略スケジュール
（8）管理運営案の作成

■大和南小中一貫校の機能構成イメージ

※本図は機能構成のイメージであり、平面図ではありません。平面計画等は今後の基本計画及び基本設計段階において詳細に検討します。



■ワークショップでの主な意見

テーマ❶　整備コンセプト・基本方針／主な必要機能・諸室の基本的な考え方（案）

『整備コンセプト・基本方針』についての主な意見

- 子ども目線での施設づくりを行ってほしい
- 地域が学校を見守る関係性を続けてほしい
- 小中一貫校とするメリットを生かした学校づくりを行ってほしい
- 教育課程特例制度を活かした学校づくり
- 小規模特認校を活かして学区外から人を呼び、個に応じた学習を行ってほしい
- 多目的に使える空間（ランチ・コミュニケーション、ミーティング）
- 『選ばれる学校』というキーワードをいた

『主な必要機能・諸室の基本的な考え方（案）』に関しての主な意見

【諸室の構成について】

- ラーニングセンターを活かした地域交流を行いたい
- 機能は学校教育を中心とすべき
- 民生委員の方が集う場所もあった方が良い

【諸室の環境等】

- バリアフリーな施設が良い。
- ネット環境は学校全体として整えてほしい。
- ランチルームは床が特徴的で多目的に使いづらい

テーマ❷　配置ゾーニング図（素案）について

『配置ゾーニング図（素案）』に関しての主な意見

【小学校敷地に関すること】

- 連田公園の機能も確保してほしい
- プールをなくし、民間プールの利用を検討
- 授業時間外も小中学生が外で過ごせる場を確保してほしい

【図書館（ラーニングセンター）】

- ゆとりある図書館にしてもらいたい

【地域開放】

- 木材を使った優しい印象の空間にしてほしい。
- 屋内運動場を一般の避難施設として利用